

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 シラバス

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高校2年	普通科（一貫特進・国公立特進・大学進学）	理科	生物	4	選択

<b>教科書</b>	高等学校 生物（第一学習社）
<b>その他の教材</b>	四訂版 スクエア 最新図説生物 neo（第一学習社） 四訂版 リードα 生物基礎＋生物（数研出版）

<b>目標</b>	<p>理科全体の目標：自然に対する関心や探究心を高め、観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。</p> <p>生物の目標：日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高める。</p> <p>生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p>生物と遺伝子について細胞の働きおよびDNAの構造と機能を理解させ生物の共通性および多様性についての視点を身につけさせる</p> <p>生物の体内環境の維持について理解させ、健康との関係について認識させる。</p> <p>生物の多様性と生態系について観察等を通して生態系の成り立ちを理解し重要性を認識させる。</p> <p>センター試験得点率70%以上をめざし、演習をくり返す</p>
<b>学習のねらい</b>	<p>教科書を利用して授業を進め、問題集を活用して理解を深める。</p> <p>大学入試につながるように基礎基本を確実に理解させるように小テスト等を行う。</p>
<b>定期考査</b>	中間考査・期末考査ともに実施（年5回）
<b>評価の観点および評価の方法</b>	<p>学期評価：定期考査で8割程度、平常点で2割程度をそれぞれ上限とし、その合計得点で評価する。</p> <p>学年評価：各学期評価を総計して3で割ったものを学年評価とする。</p> <p>平常点：小テスト、実力テスト、ノート・課題等の提出状況などから総合的に判断する。</p>
<b>履修上の注意</b>	<p>自作プリントによって授業を進めるため、プリントを綴じる2穴のファイルを各自用意すること。授業と並行して演習も行うため、演習用のノート1冊を用意すること。</p> <p>実験レポートや提出物は必ず期限内に提出すること。期限を遅れた提出物は受け取らないので注意すること。</p>

桜の聖母学院中学校・高等学校 平成29年度 年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	第1編 生命現象と物質 第1章 細胞と分子 1. 生体物質と細胞 2. 細胞膜を介した物質の移動 3. 生命現象とタンパク質	小テスト
	5 月	第2章 代謝 1. 代謝とエネルギー代謝 2. 同化 3. 窒素同化 4. 異化	【一学期中間考査】 小テスト 実験レポート カタラーゼの働き 緑葉に含まれる色素 アルコールの発酵
	6 月	第3章 遺伝情報の発現 1. 遺伝情報とその発現 2. 遺伝子の発現調節 3. バイオテクノロジー	小テスト 実験レポート 細胞内のDNA抽出
	7 月	第2編 生殖と発生 第4章 有性生殖 1. 減数分裂と受精	【一学期末考査】 小テスト
夏季休業	1学期の学習を夏季休業中の課題として、2学期開始時に実力テストを行う。		
2 学期	9 月	2. 遺伝子と染色体	実力テスト 小テスト
	10 月	第5章 動物の発生 1. 配偶子形成と受精 2. 初期発生の過程 3. 細胞の分化と形態形成 4. 器官の形成と細胞の死	【二学期中間考査】 小テスト 実験レポート ヒトゲの発生
	11 月	第6章 植物の発生 1. 配偶子形成と胚発生	小テスト
	12 月	第3編 生物の環境応答 第7章 植物の環境応答	【二学期末考査】 小テスト
冬季休業	2学期の学習を冬季休業中の課題として、3学期開始時に実力テストを行う。		
3 学期	1 月	第8章動物の反応と行動	実力テスト 小テスト
	2 月	第4編 生物と環境 第9章 個体群と生物群集	小テスト
	3 月	第10章 生態系	【学年末考査】
春季休業			